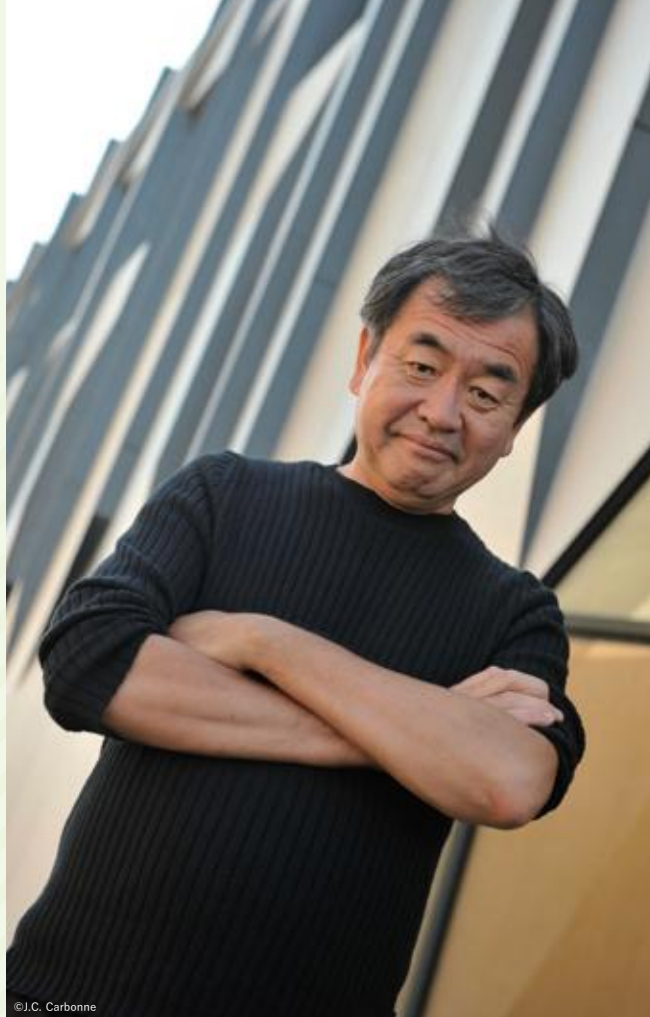


# 隈研吾校長 特別講義

森が育む伝統技術と新しい物づくり  
～伝統、地域、そして世界へ～

森林ははるかな昔から私たち人間の暮らしを支え、様々な技術を育んできました。そして現在も伝統に新たな息吹を吹き込み、革新をもたらす試みが続いています。長年にわたって独自の木造建築に取り組んできた建築家、隈研吾校長が木工技術の「組子」で新たなフィールドに挑戦している岩本大輔氏をゲストに迎え、これからの物づくりについてメッセージを伝えます。



## 隈研吾 建築家

1954年生。東京大学建築学科大学院修了。1990年限研吾建築都市設計事務所を設立。コロンビア大学客員研究員、慶應大学教授を経て、2009年～2020年3月まで東京大学教授、2019年4月より東京大学特別教授。2018年高知県立林業大学校校長に就任。

## ■プログラム

### 第1部 隈校長特別講義

### 第2部 トークセッション



[トークセッションゲスト]

**岩本大輔** (株)土佐組子 代表取締役/組子細工職人

1986年、高知県生。伝統的建具技法および組子細工の修行後、2016年株式会社土佐組子設立。組子を伝統工芸品だけでなく、現代の生活に合わせた商品開発を企画、制作、販売。また組子教室やワークショップ等を通じ伝統文化普及活動も行っている。



「高知県立林業大学校」YouTubeチャンネルより生配信!

2020年 **10月23日(金) 19:00～21:30** (参加無料/事前申込不要)

[参加方法] 下記URLまたはQRコードよりアクセスしてください。

<https://youtu.be/VIm8q9fKz2s>



# 高知県立林業大学校とは

森林率日本一の高知県で、林業、木材産業、木造建築の各分野で、基礎から専門的な技術までをしっかりと学べる学校です。即戦力として活躍できるスペシャリストを育てるため、豊富な実習時間を確保した実践的なカリキュラムが特長。最大165万円(年間)の給付金を支給する支援制度を整備しており、安心して研修に専念することができます。

	基礎課程	専攻課程			短期課程
		森林管理コース	林業技術コース	木造設計コース	
概要	林業に携わる上で必要な知識、技術を身に付けた、即戦力となる人材を養成します。	森林GISの活用方法や森林施業プラン書の作成技術などを習得した、林業経営の中核を担う人材を養成します。	高性能林業機械のメンテナンスや架線技術などを習得した、林業技術のエキスパートを養成します。	木造住宅から中大規模木造までの設計技術を習得した、木造建築のプロデューサーを養成します。	作業道開設などの小規模林業者向け研修や特用林産物の生産などさまざまな技術を習得した、地域で活躍する人材を養成します。
研修期間	1年(1,200時間程度)	1年(1,200時間程度)			1日～1ヶ月程度
定員	20人	30人(各コース10人程度)			各講座内容により決定
対象者	林業への就業を希望する者	大学や林業大学校等で林業を学んだ者など		高校や専門学校、大学等で建築やインテリアデザインを学んだ者など	すでに林業に従事している者など



高知県立林業大学校では、年間を通じてさまざまなイベントを実施しています。全国からご参加いただけるオンラインイベントをはじめ、高知の森林・木造建築を学べる、建築学生向け／実務者向けのプログラムを幅広くご用意しています。この機会に是非ご参加ください。

▷イベント詳細はこちら

<https://kochi-forestry.ac.jp/category/event/>



高知県立林業大学校  高知家

TEL. 0887-52-0784  
FAX. 0887-52-0788

 高知県立林業大学校

Facebookページで研修の様子を紹介しています。



〒782-0078 高知県香美市土佐山田町大平80 <https://kochi-forestry.ac.jp> E-mail: 030208@ken.pref.kochi.lg.jp